



駅前で準備。



鳴虫山登山口は街中にある。



登りはじめると、ヤマツツジが迎えてくれる。



マムシ草も
まだ、若い！

天王山神社で登山の
安全を祈る。



急登を制して
一本休み。

カラマツの芽ぶきの向こうは、男体山。





満面の笑顔！

鳴虫山。だれでもよく知っている山。自分も以前に登っているはずだが、こんなにアップダウンのある山とは！



憾満ガ淵の仏様たち



やっと、神橋が見えた。ほっ！